



## エネルギー研究開発拠点化推進会議運営費

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川 幸文	
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県土 ]			事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H17 年度	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			政策 [ 原子力・エネルギーの確かな将来展望と地域振興 ]				<input type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金	経過年数			
			[ エネルギー研究開発拠点化計画 ]			<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他		12 年			
[事業目的]												
産業界、事業者、大学、研究機関、国、県および市町等が参画する「エネルギー研究開発拠点化推進会議」を開催して、推進方針を決定し、計画を着実かつ円滑に推進												
[事業内容]												
「エネルギー研究開発拠点化推進会議の開催」												
①委員数 : 20名												
②協議事項 : 計画に盛り込まれた具体的な施策の進行管理／推進方針の策定／その他拠点化計画の推進に関すること												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		342	307	264	241	434	196	177				
2月現計予算額の推移		231	152	196	169							
決算額の推移		231	151	144								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	推進方針の策定	(目標)	(1)	(1)	(1)	(1)	(2)	(1)	(1)			
		実績	1	1	1	1						
活動指標	会議の開催	(目標)	(1)	(1)	(1)	(1)	(2)	(1)	(1)	年1回の開催		
		実績	1	1	1	1						
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	福井県					
予算額	434	303			131	事業実施方法	実行予算					
						補助率	—					

# 事業評価

事業名	エネルギー研究開発拠点化推進会議運営費	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川 幸文
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>平成17年3月に策定した「エネルギー研究開発拠点化計画」の各施策の進捗管理および今後の方向性を相互に確認するため、各主体の代表者が一堂に会する場が必要である。          また毎年度、定期的に同会議を開催して次年度の推進方針を策定することにより、各施策のPDCAサイクルを確立するとともに、効果的かつ効率的な施策の推進を図ることにより、「エネルギー研究開発拠点化計画」の実現を図る。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
他県の状況	—	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績) —				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)		市町との連携状況	—			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
11/19に会議を開催し、28年度の推進方針を決定		28年度は県内の原子力情勢の変化を踏まえ、会議2回分の経費を計上		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 原子力関連業務従事者研修事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文	
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県土 ]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H21 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			政策 [ 原子力・エネルギーの確かな将来展望と地域振興 ]				<input type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金				
[事業目的]												
県内の原子力業務への新規参入を図る企業や原子力関連業務を既に受注している企業の社員を対象とし、原子力関連業務に必要な知識の習得または技術の向上に関する研修を実施することにより、県内企業の技術者の技能向上を図り、原子力関連業務への参入と受注拡大を促進する。												
[事業内容]												
1) 一般研修：基礎的な知識や技術の習得を目指す技術者を対象とした入門、基礎研修 2) 専門研修：原子力関連業務に従事する技術者等を対象とした実践的な技能の習得および一次下請会社の社員を対象に原子力施設（「もんじゅ」・「ふげん」）での現場実務研修を実施 3) 情報交換会：原子力関連業務への新規参入を促進するため、参入のために必要となる条件等について、原子力施設のメンテナンス会社との情報交換会を行う												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		70,000	70,000	82,564	82,555	82,474	82,474	82,474				
2月現計予算額の推移		69,982	69,998	74,039	79,539							
決算額の推移		62,519	61,567	74,392								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	受講者の満足度	(目標)	-	-	-	(80%)	(80%)	(80%)	(80%)	研修受講者に対し実施したアンケートにおいて、研修が有益だったと回答した人の割合		
		実績			84.3%							
活動指標	受講者数	(目標)	-	-	-	(752)	(752)	(752)	(752)	目標：定員数×直近5か年の定員数に対する充足率		
		実績	825	476	778							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	福井県若狭湾エネルギー研究センター					
予算額	82,474	82,474				事業実施方法	委託					
						補助率	—					

# 事業評価

事業名	原子力関連業務従事者研修事業	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>エネルギー研究開発拠点化計画の柱の1つである「人材の育成・交流」では、原子力発電所の定期検査中に行う設備機器等の点検・補修業務等への参入機会の拡大等を図るため、「県内企業の技術者の技能向上に向けた技術研修の実施」を掲げていることから、県内企業の社員（技術者等）を対象として、高速増殖炉「もんじゅ」の保守点検業務等および原子炉廃止措置研究開発センター（通称「ふげん」）の廃止措置業務等の原子力関連業務に必要となる知識の習得または技術の向上に関する研修を実施する。</p>							
[受益者] 県内企業				[想定される受益者数] 年間約100社（約700名）			
他県の状況	青森県にて「原子力関連技術研修」を平成21年度から実施	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （役割分担）	市町との連携状況	特になし				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
・一般研修 25講座実施 ・専門研修 52講座実施 ・情報交換会 元請企業、県内企業15社参加				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 福井県国際原子力人材育成センター運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県土 ]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			政策 [ 原子力・エネルギーの確かな将来展望と地域振興 ]				<input type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
<p>[事業目的]</p> <p>アジア等の安全技術・人材育成への貢献を目指し、福井県を国際的な原子力人材育成の拠点とするため、「福井県国際原子力人材育成センター」が実施する原子力関連国際会議や海外からの研究者等受入れ等に要する経費を補助する。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>(1) アジア原子力人材育成会議開催事業 アジア各国を対象に、原子力政策や原子力人材育成、放射線を利用した研究開発等について情報・意見交換を行う会議を開催</p> <p>(2) 海外研究者等受入れ支援事業 海外の研究者等を県内の人材育成拠点で受け入れ、研究等を実施 平成28年度要求 5名 &lt;参考&gt; 平成27年度実績 5名 応募：7か国20名 平成26年度実績 5名 応募：8か国30名 平成25年度実績 4名 応募：8か国19名 平成24年度実績 3名 応募：6か国11名</p> <p>(3) 広報事業 センターのリーフレット等を作成</p> <p>(新) (4) 国際原子力人材育成センター整備事業 「福井県国際原子力人材育成センター」を平成29年3月にアクアトムに移転するため、アクアトムの講義室等における研修環境を整備する。</p>												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		11,507	15,286	16,956	16,956	22,783	23,613	23,613	備品等の整備費用の増加			
2月現計予算額の推移		11,507	15,286	15,826	16,956							
決算額の推移		10,960	12,253	15,445								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	海外研究者・研修生受入れ数 (目標)	-	-	-	(90)	(100)	(110)	(110)	若狭湾エネルギー研究センター第4期中期事業計画の目標値			
	実績	51	81	87								
活動指標	海外人材育成研修の開催数 (目標)	-	-	-	(9)	(9)	(10)	(11)				
	実績	5	8	8	8							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		事業主体	若狭湾エネルギー研究センター			
予算額	22,783			繰入金 22,783				事業実施方法	補助			
								補助率	10/10			

# 事業評価

事業名	福井県国際原子力人材育成センター運営事業	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>県内に集積する研究機関等の原子力関連施設や、原子力と地域との共生に関する経験・ノウハウを活用し、アジアをはじめ世界の原子力の安全技術と人材育成に貢献するため、平成23年4月に若狭湾エネルギー研究センター内に「福井県国際原子力人材育成センター」が設立された。</p> <p>当該センターでは、福井県の特徴を活かし、原子力の新規導入計画国の上級管理者や運転員等を対象とした研修の企画のほか、海外からの研究者等の受入れや国際会議の開催、原子力関係機関との連携など、幅広い人材育成業務を実施している。県としても、エネルギー研究開発拠点化計画の柱の1つである「人材の育成・交流」において、「国際原子力人材育成拠点の形成」を掲げていることから、当該センターの事業を積極的に支援していく。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
他県の状況	青森県：平成29年度に「原子力人材育成・研究開発拠点施設」を開設予定	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	特になし。				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
・アジア原子力人材育成会議を2/3～2/5に開催 ・海外研究者4名、研究生1名を県内機関にて受入れ ・福井県国際原子力人材育成センター 紹介リーフレットを1,000部作成		「アクアトム」を原子力人材育成の拠点として活用するために必要な備品の整備を支援		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 「原子力防災・危機管理」教育研究推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県土 ]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度 H24 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 H28 年度	H28 年度
関連する県の計画等		政策	[ 原子力・エネルギーの確かな将来展望と地域振興 ]				<input type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金			
[事業目的]											
<p>福井大学附属国際原子力工学研究所では、福島第一原子力発電所の事故を受け、平成24年4月に『原子力防災・危機管理部門』を設置しており、当部門における研究・教育を充実するとともに、原子力災害における放射線の影響に関する知識の普及を図るため、県として新たに設置された講座を支援する。</p>											
[事業内容]											
<p>支援する講座の概要</p> <p>(1) 研究・事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○低線量被ばくによるDNAの損傷メカニズムの解明と個人被ばく線量の評価方法の開発</li> <li>○迅速な線量把握と空間線量分布に関する計測方法の開発</li> <li>○住民セミナー等による放射線の影響に関する知識の普及、緊急時等における専門家としてのアドバイス</li> </ul> <p>(2) 期待される成果等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○原子力災害時における住民被ばくの評価方法の確立と健康管理の向上</li> <li>○緊急時における住民避難の支援や事故対応の向上</li> <li>○原子力・放射線に関する県民の知識レベルの向上と緊急時における不安感の低減</li> </ul> <p>(3) 設置期間 5年間 (H24～H28)</p>											
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由		
当初予算額の推移		32,000	27,000	22,000	16,000	16,000	-	-			
2月現計予算額の推移		32,000	25,349	22,000	16,000						
決算額の推移		31,957	24,824	21,791							
[成果指標等の推移]											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	一般向けセミナー受講者数 (目標)	-	-	-	(1,800)	(1,800)					
	実績	480	1,037	1,747							
活動指標	一般向けセミナー開催数 (目標)	-	-	-	(50)	(50)					
	実績	10	24	42							
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		国立大学法人 福井大学			
予算額	16,000	12,160			3,840	事業実施方法		補助			
						補助率		定額			

# 事業評価

事業名	「原子力防災・危機管理」教育研究推進事業	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>福島第一原子力発電所の事故を受け、国内最多の15基の原子力発電施設が立地する福井県にとって、原子力の安全性に対する県民の信頼回復への貢献が県政の重要課題となっている。このため、「エネルギー研究開発拠点化計画」平成24年度推進方針においては、「原子力防災・危機管理機能の向上」等の分野の充実・強化を行い、原子力に対する県民の信頼回復を図ることとした。併せて、拠点化計画において従来から取り組んでいた「広域の連携大学拠点の形成」に向けては、その中心となる福井大学が主体となって「原子力防災・危機管理部門」を新設し、低線量被ばく等の研究を進めていくものとした。</p> <p>福井大学が実施する当該研究は、原子力に対する県民の安全・安心の確保に大いに貢献するものであり、こうした研究を進めることで、研究機関の集積・連携等の一層の強化による「広域の連携大学拠点の形成」が期待されることから、県としても積極的に支援するものである。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県民							
他県の状況		前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況		敦賀市と福井大学が平成24年6月に「原子力防災に関する相互連携協定」を締結。これまでに市民向けの出前講座を共同で22回実施。			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
福井大学において、下記の研究を当初の計画通り進めた ・線量把握・緊急時線量モニタ開発研究 ・低線量被ばくにおける物理化学的な生体反応の研究 ・新しい線量評価手法の研究 また、教育・知識普及活動として、大学における学生教育や一般市民等を対象としたセミナー等を実施した				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 嶺南地域新産業創出支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川 幸文	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県土 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			[ エネルギー研究開発拠点化計画 ]									
[事業目的]												
嶺南企業等が行う原子力・エネルギー分野、地域産業活性化分野、環境関連分野の研究開発および販路開拓等を支援し、嶺南地域の産業創出・育成を推進。												
[事業内容]												
(1) 事業内容 研究開発および販路開拓に要する経費に対する補助 ※(公財)若狭湾エネルギー研究センターが実施する補助事業の必要経費に対する補助 (2) 補助対象 嶺南企業または嶺南企業を含む産学官グループ (3) 補助要件 基礎研究枠(1年) 技術シーズの実用化の可能性を探索するための調査、基礎研究 補助率：2/3(上限：2,000千円)  実用化研究枠(最長3年) 研究成果の実用化に向けた試作品等の研究開発、または試作品等を製品化、商品化するための開発および販路開拓 補助率：2/3(上限：6,000千円)												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		70,914	70,456	70,456	70,456	70,456	70,456	-				
2月現計予算額の推移		45,956	26,419	40,059	36,773			-				
決算額の推移		31,405	23,514	35,583				-				
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	事業化の件数	(目標) (3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	-	H24～H27：9件、H28～H29：9件			
		実績 1	1	4				-				
活動指標	事業採択の件数	(目標) (14)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	-	基礎研究枠：5件、実用化研究枠：10件			
		実績 14	8	12	9			-				
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		若狭湾エネルギー研究センター				
予算額	70,456			繰入金 70,456	0	事業実施方法		補助				
						補助率		10/10				

## 事業評価

事業名	嶺南地域新産業創出支援事業	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川 幸文
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>「エネルギー研究開発拠点化計画」では、「産業の創出・育成」を推進するため、原子力・エネルギー分野をはじめ、地域産業の活性化や環境に関連する分野等、嶺南地域の産業特性に応じた研究開発や事業展開を促進し、事業化につなげていく必要がある。</p> <p>そこで、県は（公財）若狭湾エネルギー研究センターが実施する補助事業に対して支援を行い、嶺南地域における産業の創出・育成を強力的に推進する。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
嶺南地域の企業等				年間 15 社			
他県の状況	—	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名			
				(実績)			
				—			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況	—	事業名			
				(役割分担)			
				—			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
嶺南地域の企業等が行う研究開発を9件支援				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 拠点化計画促進研究開発事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川 幸文	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県土 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度	H32 年度
関連する県の計画等			[ エネルギー研究開発拠点化計画 ]									
[事業目的]												
エネルギー研究開発拠点化計画の充実・強化分野である「原発事故に対応する技術開発の推進」や「エネルギーの多元化への対応」、「将来の廃炉に備えた対応」に関して、本県における新たな研究開発、技術の活用を促進するため、県内企業や大学等が共同で取り組む新技術・新製品の開発を支援する。												
[事業内容]												
(1) 事業内容 研究開発に要する経費に対する補助 ※(公財)若狭湾エネルギー研究センターが実施する補助事業の必要経費に対する補助 (2) 補助対象 県内に研究開発拠点を有する企業またはその企業が参画するグループ(大学も含むことが可能) (3) 補助要件 技術開発・試作品開発費(原材料、機械装置、共同研究、直接人件費等) ※販路開拓費は除く 補助率: 2/3 (上限: 20,000千円)												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位: 千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		100,555	100,555	100,555	63,336	60,450	60,450	60,450				
2月現計予算額の推移		33,771	69,882	87,149	56,926							
決算額の推移		24,311	54,402	79,647								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	製品化の件数	(目標) (1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)				
	実績	0	2	2								
活動指標	事業採択の件数	(目標) (5)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)	H25~H27は前年度からの継続事業を含む			
	実績	4	7	8	5							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	若狭湾エネルギー研究センター					
予算額	60,450				60,450	事業実施方法	補助					
						補助率	10/10					

# 事業評価

事業名	拠点化計画促進研究開発事業	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川 幸文
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>福井県の強みである繊維技術を活用した高機能放射線遮蔽素材の開発等、県内企業による研究開発を促進し、全国から注目される原子力防災・廃炉技術分野やエネルギー多元化の分野で研究成果の積極的な活用を図ることにより、地域住民の安全・安心の確保に資するとともに、県内企業の技術力の向上など、関連する企業等の研究開発機能が強化される。また、今後、より多くの県内企業が、関連する分野における技術の高度化や新素材・新製品の開発等を進めることにより、新たな産業の創出など、県内産業の活性化にもつながる。</p>							
[受益者] 県内の企業、大学等				[想定される受益者数] 年間5社			
他県の状況	—	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (役割分担)	市町との連携状況	—				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
技術開発を5件支援				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

新 原子力人材・産業育成拠点整備事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川 幸文	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県土 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度	事業終了 予定年度	H28 年度
関連する県の計画等		政策	[ 原子力・エネルギーの確かな将来展望と地域振興 ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
[事業目的]												
敦賀市にある日本原子力研究開発機構の旧展示施設「アクアトム」を県と敦賀市が無償で譲り受け、施設の新たな活用に向けた改修・運営を行う。												
[事業内容]												
○設備の改修 無償譲渡される予定のアクアトム2階部分へ「福井県原子力人材育成センター」「福井県国際交流嶺南センター」「ふくい産業支援センター・嶺南サテライトオフィス」の移転するために必要な外装改修工事、内装改修工事、ネットワーク設備工事を行うとともに、施設運営のための経費を負担する。												
○運用開始までのスケジュール 平成28年3月 所有権移転 平成28年4月～平成29年3月 設計、入札、改修工事 平成29年3月～ 運用開始												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						147,528						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	関係団体の入居 (目標)					(3)						
	実績											
活動指標	施設の改修 (目標)					(1)						
	実績											
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	福井県					
査定案	147,528			繰入金 諸収入 48,012	99,516	事業実施方法	実行予算					
						補助率	-					

## 事業評価

事業名	原子力人材・産業育成拠点整備事業	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川 幸文
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>・ 県は平成17年3月に「エネルギー研究開発拠点化計画」を策定し、『人材の育成・交流』と『産業の創出・育成』等を大きな柱として、原子力発電立地地域の振興を図っている。</p> <p>・ 原子力人材育成の取組みをより一層充実強化するため、アクアトムを有効活用し、福井県若狭湾エネルギー研究センターにおいて原子力人材の育成を行う『福井県国際原子力人材育成センター』を施設内に移転するほか、在住外国人の支援や国際交流の促進を目的として平成5年に設置された『福井県国際交流嶺南センター』を移転し、『福井県国際原子力人材育成センター』と連携・協力して研修生、研究者等の生活支援を行うことにより、海外人材育成活動の充実を図ることが必要である。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
アクアトムを利用する研修生、研究者等							
他県の状況		前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況		敦賀市は1階部分を所有し「あそび・まなび・子ども広場」として改修予定			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 新 原子力マネジメントスクール事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県土 ] 政策 [ 原子力・エネルギーの確かな将来展望と地域振興 ]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度	H28 年度
関連する県の計画等			[ エネルギー研究開発拠点化計画 ]									
[事業目的]												
<p>将来、各国のリーダーとなることが期待される若手人材に、原子力に関する幅広い課題について学ぶ機会を提供するため、日本の原子力関係機関と IAEA が共同開催する「原子力エネルギーマネジメントスクール」を誘致し、国際原子力人材育成の推進および国内人材の国際化に資する。</p>												
[事業内容]												
<p>原子力エネルギーマネジメントスクールは、原子力のマネジメントに関する幅広い知識を若手人材が学ぶ研修コースであり、期間は2週間半程度である。全研修日程のうち、これまで東海村で実施していた4日間程度の施設見学を福井県において実施する。</p> <p>(1) 原子力エネルギーマネジメントスクールの開催</p> <p>①福井大学附属国際原子力工学研究所の教授等による講義</p> <p>②原子力関連施設の視察（原子力発電所、原子力の科学館「あっとほうむ」等）</p> <p>③県内高校生とスクール参加者との交流</p> <p>(2) 歓迎レセプションの開催</p>												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						1,716						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	受講者の満足度（5段階 評価）	(目標)				(4.5)			過去のIAEA研修と同程度の満足度を目指す。			
活動指標	受講者数	(目標)				(35)			昨年度のマネジメントスクール受講者数と同数を確保する。			
		実績										
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県、若狭湾エネルギー研究センター					
予算額	1,716				1,716	事業実施方法	実行予算					
						補助率	-					

# 事業評価

事業名	原子力マネジメントスクール事業	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文
[事業の必要性・要求の背景]							
<経緯> ・原子力エネルギーマネジメントスクールは平成22年度からスタート。平成24年度以降は日本（東海村・東京大学）でも毎年開催。 ・平成28年度の開催に当たって、マネジメントスクール実行委員会を主導する東京大学と日本原子力研究開発機構に、研修内容の充実（PWR（加圧水型原子炉）見学や西日本の関係機関との連携による研修を組み入れ）を提案し、本県での一部開催を打診。 <本県誘致のメリット> ・世界各国の若手リーダーとの人的ネットワークの形成 ・国内関係機関、IAEAとの連携強化 ・県内の電力事業者、大学生への研修機会の提供 ・県内の高校生への国際交流の機会の提供							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県内の電力事業者、原子力専攻の学生				20～30名程度			
他県の状況	—	前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名 (実績)		
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有                 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	—				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## エネルギー新戦略研究推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川 幸文	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県土 ] 政策 [ 原子力・エネルギーの確かな将来展望と地域振興 ]			事業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			[ エネルギー研究開発拠点化計画 ]									
[事業目的]												
エネルギーのベストミックスの観点から、LNGをはじめとするエネルギー源の多角化を進めるため、県内における新たなエネルギー事業の誘致・開発に向けた検討を進める。												
[事業内容]												
1 LNGなど新たなエネルギー事業の県内誘致可能性を研究する「福井県LNGインフラ整備研究会」等の開催												
[進捗状況]												
○福井県LNGインフラ整備研究会の下に、日本初となるフローティング基地の受入の可能性を検討するWGを設置												
○長期需給エネルギー見通し（エネルギーミックス）が決定（平成27年7月）												
○国がガスシステム改革を行う中で、国全体のパイプライン整備方針の策定に向けた検討が開始（平成27年8月）												
2 敦賀港におけるLNGインフラ整備および関連産業の創出による地域経済活性化を図るため、詳細な事業内容の検討を行い、想定される周辺産業を具体化するとともに将来的な企業誘致のための資料を作成												
○LNG冷熱等の天然ガスの副産物活用に関する事業内容の検討												
○天然ガスから製造する水素活用の検討												
○LNG受入基地の実施体制の検討												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">（単位：千円）</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移			2,300	2,070	7,059	10,352	565	565				
2月現計予算額の推移			2,300	2,070	6,901							
決算額の推移			2,043	1,997								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	調査実績報告書の作成 (目標)				(1)	(1)						
	実績				1							
活動指標	研究会の開催回数 (目標)		(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)				
	実績		2	5								
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	福井県					
予算額	10,352	9,787			565	事業実施方法	実行予算					
						補助率	—					

# 事業評価

事業名	エネルギー新戦略研究推進事業	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川 幸文
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>・東日本大震災の経験から災害リスクを軽減するために、国土軸の複軸化をエネルギー面でも進める必要性があり、平成26年4月に閣議決定された新たな「エネルギー基本計画」においても、「天然ガスは、役割を拡大していく重要なエネルギー源であり、供給体制の強靱化を進めるため、受入基地の整備・機能強化や太平洋側と日本海側の輸送路、天然ガスパイプラインの整備に向けて検討を進める」とされている。</p> <p>・県内におけるLNGなどの新たなエネルギー事業の誘致・開発に向けた検討を進め、地域経済の活性化を図ることを目的とする。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
他県の状況	京都府、兵庫県が共同で北近畿エネルギーセキュリティ・インフラ整備研究会を設立（平成27年9月）し、検討を開始。	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	「フローティング基地ワーキンググループ」に敦賀市が参画				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
LNG利活用産業創出予測調査を実施		事務費を精査し、昨年度よりも減額より詳細な事業内容を検討するため、調査費を拡充		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 研究開発事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川 幸文	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政 策	ビジョン [ 元気な県土 ] [ 原子力・エネルギーの確かな将来展望と地域振興 ]			事 業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> そ の 他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 29 年度	29 年度
関連する県の計画等			[ エネルギー研究開発拠点化計画 ]									
[事業目的] 若狭湾エネルギー研究センターで培った放射線利用・原子力基盤技術を、他の県内公設試験研究機関等の研究員に対しエネ研の研究員等による指導により技術移転を行い、福井県全域で放射線利用研究を実施できる体制づくりを行う。												
[事業内容] 1 人材育成事業にかかる施設・設備の整備 : 34,087千円 備品整備(若狭湾エネルギー研究センター) ・ビームラインモニターシステム ・多種類イオン同時成膜装置改造 ・TOF-ERDA用データ収集装置 ・X線検出器  加速器利用研究(総合グリーンセンター) : 2,944千円 ・サマツの増殖技術研究 研究用備品整備(総合グリーンセンター) : 2,000千円 ・プラントマイクローム ・人工気象器 研究用備品整備(農業試験場) : 3,536千円 ・人工気象器  2 加速器等大規模修繕事業 : 15,000千円 ・加速器等の高額備品の突発的な修繕に対応するために経費を計上。(17年度から計上)												
[予算額の推移等] (単位:千円)												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		110,989	21,265	94,164	58,682	57,567	57,567		事業計画の減			
2月現計予算額の推移		108,307	59,993	91,021	54,905							
決算額の推移		93,151	44,993	76,019								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	公設試験研究機関への研 修の回数 (目標)	—	—	—	(25)	(25)	(25)		目標: 25年度~26年度の平均研修回数			
	実績		8	25								
活動指標	(目標)											
	実績											
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		電源地域振興課・総合グリーンセンター・農業試験場				
予算額	57,567	42,567		繰入金 15,000		事業実施方法		実行予算				
						補助率		—				

# 事業評価

事業名	研究開発事業	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川 幸文
[事業の必要性・要求の背景]							
放射線利用や原子力基盤技術を活用した地域振興、活性化をはかるためには、これまでの研究を継続し研究を担う人材育成を図る必要があることから、若狭湾エネ研の研究を継続するとともに、公設試験研究機関との連携した研究をつうじて放射線利用研究を実施できる人材を育成する。							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県内全域				—			
他県の状況	—	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	—				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
若狭湾エネルギー研究センターに以下の備品を整備 ・レーザー装置 ・3次元移動遠隔操作装置				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 研究開発委託事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川 幸文	
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県土 ] 政策 [ 原子力・エネルギーの確かな将来展望と地域振興 ]			事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H6 年度 経過年数 23 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			[ エネルギー研究開発拠点化計画 ]									
[事業目的]												
県内におけるエネルギーに関する科学技術の集積を利用し、若狭湾エネルギー研究センターを研究開発、研修および交流の拠点とすることによって地域振興を図る。												
[事業内容]												
研究開発（企業等のニーズを踏まえた基礎研究および実用化・応用研究）												
<p>(1) エネルギーの開発・有効利用研究 : 96,950千円（6テーマ）                      [イシクラゲ変異体を利用した有用物質の生産、高分子材料上の金属めっきの密着性に関する研究、バイオ技術を用いた汽水湖沼浄化研究、農林水産廃棄物の加熱分解による有用物質生産、真菌類を用いた新規免疫賦活剤の開発、陽子線による細胞へのダメージ評価による照射線量の適正化研究]</p> <p>(2) イオンビーム等利用技術研究開発 : 57,288千円（3テーマ）                      [品種改良、材料改質、レーザー加工]</p>												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		186,468	123,056	158,254	146,739	154,238	154,238	154,238				
2月現計予算額の推移		177,228	108,100	156,174	145,492							
決算額の推移		168,004	108,098	155,904								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	共同研究数 (目標)	—	—	—	(50)	(50)	(50)	(50)				
	実績	70	51	62								
活動指標	論文発表数 (目標)	—	—	—	(20)	(20)	(20)	(20)				
	実績	32	27	21								
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	若狭湾エネルギー研究センター					
予算額	154,238	112,662		繰入金 34,180	7,396	事業実施方法	委託					
						補助率	—					

# 事業評価

事業名	研究開発委託事業	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川 幸文
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>(公財)若狭湾エネルギー研究センターの中期事業計画(平成27~31年度)およびエネルギー研究開発拠点化計画に基づき、地域産業へ貢献するため、経費節減を図りつつ、イオンビーム等利用技術の研究開発や陽子線がん治療の高度化研究を進めるとともに、企業等のニーズを踏まえた基礎研究および実用化・応用研究を重視した共同研究を推進する。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県内企業				—			
他県の状況	—	前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名		
				(実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況			事業名		
	(役割分担)						
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
(1) エネルギーの開発・有効利用研究 : 6テーマ (2) イオンビーム等利用技術研究開発 : 3テーマ		エネルギーの開発・有効利用研究のうち、「植物工場用野菜の栽培システムの開発」(H25~27年度)が終了したことから、「真菌類を用いた新規免疫賦活剤の開発」(H28~30年度)を新規実施		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 原子力発電施設等周辺地域給付金交付事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県土 ]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度 S56 年度 経過年数 37 年	事業終了 予定年度 — 年度	— 年度
関連する県の計画等		政策 [ 原子力・エネルギーの確かな将来展望と地域振興 ]			<input type="checkbox"/> 県単		<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
					<input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> その他				
[事業目的]											
発電用施設の運転の円滑化を図るため、原子力発電施設等の周辺の住民、企業等に対し給付金の交付を行う第三者機関に対する補助を行う。											
[事業内容]											
原子力発電施設の所在【敦賀、美浜、おおい（旧大飯・旧名田庄）、高浜】、隣接【南越前（旧河野・旧今庄）、若狭（旧三方・旧上中）、小浜】の市町で基準日（10月1日）に電力会社と電気の需給関係のある住民・企業等に対し、給付金を交付する。											
①補助対象者 (一財) 電源地域振興センター											
②補助内容 ア 各市町の給付単価×年間延口数（住民）											
イ アの1/2の給付単価×年間延契約kW数（企業等）											
③補助率 国庫10/10											
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由		
当初予算額の推移		2,265,768	2,373,860	2,245,028	2,194,410	2,137,369	2,137,369	2,137,369	国が定める給付単価の引き下げにより28年度から予算額は縮小		
2月現計予算額の推移		2,129,972	2,114,852	2,084,930	2,109,130						
決算額の推移		2,126,974	2,111,228	2,082,151							
[成果指標等の推移]											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	(目標)								周辺地域の住民・企業等への電気料金の割引であり、国の交付規則に則り第三者機関に対し補助を行っているため、数値目標が設定にそぐわない。		
	実績										
活動指標	交付市町数	(目標)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)			
		実績	7	7	7	7	7	7			
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	(一財) 電源地域振興センター				
予算額	2,137,369	2,137,369			0	事業実施方法	補助				
						補助率	国庫10/10				

## 事業評価

事業名	原子力発電施設等周辺地域給付金交付事業	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文																			
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>電力の安定供給は国民生活と経済活動にとって極めて重要である。本県は電力の安定供給に大いに貢献しており、とりわけ原子力発電施設の所在および隣接市町が果たす役割は大きい。 原子力発電施設の所在および隣接市町の住民・企業等に対して電気料金の割引を行うことにより、より安定した電力の供給を行うことができる。</p>																										
<p>[受益者]</p> <p>原子力発電施設等の周辺地域の住民および企業等</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>—</p>																						
他県の状況	15道県（61市町）が交付対象となっている。			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）																					
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （役割分担）			市町との連携状況	—																					
<p>[事業の評価]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">前年度の実績</th> <th style="width: 33%;">実績を踏まえた28年度の変更点</th> <th colspan="3" style="width: 34%;">事業評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="vertical-align: top;">                     交付対象となる7市町に対し、（一財）電源地域振興センターを通じた補助を行った。                 </td> <td rowspan="3"></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 拡充</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 縮減</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 終期の見直し</td> <td style="text-align: center;">見直し額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 休止</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 完了</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 整理統合</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> その他</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								前年度の実績	実績を踏まえた28年度の変更点	事業評価			交付対象となる7市町に対し、（一財）電源地域振興センターを通じた補助を行った。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	
前年度の実績	実績を踏まえた28年度の変更点	事業評価																								
交付対象となる7市町に対し、（一財）電源地域振興センターを通じた補助を行った。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額																					
		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了																						
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他																						

## 地域活性化基金積立金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文	
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県土 ]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	S56 年度 経過年数 37 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等		政策 [ 原子力・エネルギーの確かな将来展望と地域振興 ]			<input type="checkbox"/> 県単		<input type="checkbox"/> 補助金	<input type="checkbox"/> その他				
					<input checked="" type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> その他					
[事業目的]												
継続して実施する県事業において後年度に必要な経費を積み立てる。												
[事業内容]												
電源三法交付金を活用して継続して実施する県事業において後年度に必要な経費を積み立てる。												
平成27年度末基金残高 6,085,474,035円 平成28年度造成額 440,914,000円 内訳) 企業立地促進補助事業 160,000,000円 先端産業創出企業支援特例補助事業 280,914,000円  運用利息額 12,170,948円 処分額 3,586,159,292円  平成28年度末基金残高 2,952,399,691円												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		1,335,478	464,140	3,616,341	1,733,215	453,085	453,085	453,085	サイクル交付金等主な基金を積み終わった為			
2月現計予算額の推移		494,600	1,431,256	1,410,392	1,808,506							
決算額の推移		1,830,078	1,895,396	5,023,731								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標) 実績								事業の安定的かつ効果的な実施に必要な財源を確保するもの			
活動指標	(目標) 実績											
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	福井県					
予算額	453,085	440,914		財産収入 12,171		事業実施方法	積立					
						補助率	補助10/10					

# 事業評価

<b>事業名</b> 地域活性化基金積立金	<b>部局名</b>	総合政策部	<b>課名</b>	電源地域振興課	<b>課長名</b>	吉川幸文		
<b>[事業の必要性・要求の背景]</b>  電源三法交付金を有効活用する為、継続実施事業の必要経費を積み立てる。								
<b>[受益者]</b> 福井県			<b>[想定される受益者数]</b>					
他県の状況			前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (役割分担)		市町との連携状況					
<b>[事業の評価]</b>								
前年度の実績			実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
平成26年度末基金残高 7,791,370,012円 平成27年度造成額 1,800,752,559円 内訳) 企業立地促進補助事業 631,000,000円 先端産業創出企業支援特例補助事業 477,937,000円 鳥獣害のない里づくり推進事業 44,000,000円 福井国体関係県有施設設備修繕事業 224,000,000円 陽子線がん治療施設治療推進事業 176,000,000円 医師確保対策事業 71,342,000円 県道坂本高浜線 176,473,559円 運用利息額 7,680,443円 処分額 3,513,516,176円 平成27年度末基金残高 6,086,286,838円					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 原子力発電施設等周辺地域企業立地支援補助事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県土 ]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度 H11 年度 経過年数 18 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等		政策 [ 原子力・エネルギーの確かな将来展望と地域振興 ]			<input type="checkbox"/> 県単		<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
					<input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> その他				
[事業目的]											
原子力発電施設等の周辺地域において、雇用の増加を伴う新增設を行う企業に対して電気料金の半額相当分を補助することで、本県への企業立地と雇用を促進し、地域振興を図る。											
[事業内容]											
原子力発電施設等の周辺地域において、雇用増加を生む企業に対して、企業立地後一定期間、各半期毎に企業の支払った電気料金の実績等に基づき、支援を行う。											
(1) 対象地域：10市町（敦賀市、美浜町、高浜町、おおい町、小浜市、若狭町、南越前町、越前町、越前市、池田町）											
(2) 補助要件： ①対象業種：製造業および自治体が積極的に誘致した企業（※1）H27.10.1以降立地した企業から適用											
②電力契約：新增設に伴い電力契約の新規契約・増加契約をしていること。											
③雇用：雇用者（雇用保険の一般被保険者）が3人以上増加すること。											
④投資額〔特例加算（※2）を受ける場合のみ〕：所在市町 新設500万円（増設250万円）、周辺市町 新設1,000万円（増設500万円）											
※2…特例加算とは、製造業および自治体で支援制度を整備している特定業種に対する新規に雇用した人数に応じた加算のこと。											
(3) 交付期間：新增設した半期の翌半期から原則8年間											
(4) 交付金額：以下の①+②（限度額あり）											
①契約電力分 算定契約電力（kw）×算定単価（※2）×電気料金支払月数											
※2…契約電力1Kwあたりの月額実支払電気料金に応じた算定単価											
②特例加算分〔特定業種のみ〕 新規雇用人数×30万円（周辺15万円）											
[予算額の推移等] <span style="float: right;">（単位：千円）</span>											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由		
当初予算額の推移		705,034	686,498	901,138	1,226,770	1,013,956	1,013,956	1,013,956	新規の企業立地によるもの 電気料金の上昇によるもの		
2月現計予算額の推移		730,206	946,255	1,173,609	1,044,939						
決算額の推移		725,330	941,279	1,168,016							
[成果指標等の推移]											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	新規立地企業数 （交付市町）	(目標)							国の制度に基づき実施しているもの。		
		実績	16	25	16	13					
活動指標	補助企業数	(目標)							国の制度に基づき実施しているもの。		
		実績	124	131	139	133					
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		一般財団法人 電源地域振興センター			
予算額	1,013,956	1,013,956				事業実施方法		国庫			
						補助率		補助10/10			

# 事業評価

事業名	原子力発電施設等周辺地域企業立地支援補助事業	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文	
[事業の必要性・要求の背景]								
原子力発電施設等周辺地域への企業誘致を進めるとともに、立地企業の安定した経営を確保し地域経済及び雇用の安定を図る上で重要な制度である。								
[受益者]				[想定される受益者数]				
原子力発電施設等周辺地域における立地企業				139				
他県の状況	【原子力発電施設等周辺地域の所在する道府県】 北海道、青森県、宮城県、福島県、茨城県、静岡県、新潟県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、島根県、山口県、愛媛県、佐賀県、鹿児島県	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)					
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (役割分担)	市町との連携状況						
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点			事業評価			
当補助金により電気料金が他地域と比べ安価になることにより、立地する企業が多く、企業誘致を進めるうえで大きなメリットとなっている。					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 電源地域振興補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文		
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン	[	元気な県土	]	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H12 年度	事業終了予定年度	— 年度
関連する県の計画等		政策	[	原子力・エネルギーの確かな将来展望と地域振興	]	<input type="checkbox"/> 県単		<input checked="" type="checkbox"/> 補助金	経過年数		17 年		
[事業目的]													
電源地域市町の地域の実情、ニーズに応じ、創意工夫を活かした主体的な地域づくりを推進する。													
[事業内容]													
○市町に対し、電源立地地域対策交付金を間接交付する													
①補助対象者 原子力発電施設周辺市町（小浜市・越前市・池田町・南越前町・越前町・若狭町）および水力発電所立地市町（福井市・大野市・勝山市・坂井市・永平寺町・池田町・南越前町）													
②補助対象事業													
ア 発電用施設設置の必要性に関する知識の普及または地域振興に関する計画の策定に必要な情報収集													
イ 原子力発電施設等から排出される温水の有効な利用に関する調査、研修、広報、試験研究等													
ウ 公共用施設の整備、維持ならびに運営事業													
エ 企業導入その他産業の活性化に資する措置													
オ 医療機関等の整備または運営その他の住民福祉の向上を図るための措置													
カ 地域活性化事業													
キ 給付金交付加算等事業													
③補助率 国庫 10 / 10													
[予算額の推移等] <span style="float: right;">（単位：千円）</span>													
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由					
当初予算額の推移	672,628	785,018	811,332	772,558	633,080	633,080	633,080	廃炉とみなし交付率の引き下げにより28年度から予算額は縮小					
2月現計予算額の推移	785,896	785,399	811,113	772,558									
決算額の推移	785,504	784,435	810,653										
[成果指標等の推移]													
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	(目標)							国の交付規則に則り市町へ間接交付を行っているため、成果目標の設定にはそぐわない。					
	実績												
活動指標	補助市町数	(目標)	(11)	(11)	(11)	(11)	(11)	(11)	(11)	(11)			
		実績	11	11	11	11	11	11	11	11			
[財源内訳・事業主体等]													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	原子力立地・周辺市町および水力立地市町						
予算額	633,080	633,080				事業実施方法	補助						
						補助率	国庫 10 / 10						

## 事業評価

事業名	電源地域振興補助金	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>電力の安定供給のためには、電源地域市町のさらなる発展が不可欠である。          原子力発電施設周辺市町および水力発電所立地市町に対し補助金を交付し、各市町がそれぞれの実情、ニーズに合わせた活用を行うことで、市町の主体的な地域づくりを促し、電源地域市町のさらなる発展に繋げることができる。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
補助対象市町の住民等				—				
他県の状況	—			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (役割分担)			市町との連携状況	市町から県への交付申請をもって、国へ申請を行う。			
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点			事業評価			
補助対象の11市町が実施した公共用施設の整備、維持補修または維持運営等事業や、基金造成事業に対し補助を行った。					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 高速増殖炉サイクル技術研究開発推進補助金事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な県土 ]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度 H26 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度	28 年度
関連する県の計画等		政策	[ 原子力・エネルギーの確かな将来展望と地域振興 ]				<input type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金			
[事業目的]											
立地地域における科学技術および教育の振興を支援することにより、高速増殖炉研究開発施設の円滑な設置および運転を図るとともに、当該施設における研究開発の円滑な推進を図る。											
[事業内容]											
交付金の概要											
① 交付対象事業 研究機関等集積活用事業（大学や研究機関等の集積、連携に資する事業） 人材育成促進事業（地域の特性を活かした学校教育の充実、地域産業を担う人材の育成に資する事業） 基盤整備事業（研究施設等の整備）											
② 交付期間 最初の交付決定通知を受けた年度から5年間											
③ 交付対象 南越前町、越前町、若狭町、越前市、池田町（敦賀市は国から直接交付、美浜町は全額交付済）											
[予算額の推移等] <span style="float: right;">（単位：千円）</span>											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由		
当初予算額の推移			634,689	942,592	280,635	231,468			福井県地域活性化計画に基づく補助額の減		
2月現計予算額の推移			600,000	860,899	251,242						
決算額の推移			600,000	857,290							
[成果指標等の推移]											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	(目標) 実績								国の交付規則に則り市町へ間接交付を行っているため、成果目標の設定にはそぐわない。		
活動指標	補助市町数 (目標) 実績		1	4	3	(4)					
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	「もんじゅ」立地周辺自治体				
	231,468	231,468				事業実施方法	補助				
予算額						補助率	定額				

## 事業評価

事業名	高速増殖炉サイクル技術研究開発推進補助金事業	部局名	総合政策部	課名	電源地域振興課	課長名	吉川幸文	
[事業の必要性・要求の背景]								
高速増殖炉研究開発施設の円滑な設置等を図るため、立地地域における科学技術および教育振興を当補助事業により支援する必要がある。								
[受益者] 補助対象市町の住民等				[想定される受益者数] —				
他県の状況	—			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)			
関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (役割分担)			市町との連携状況	市町から県への交付申請をもって、国へ申請を行う。			
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点			事業評価			
事業を計画している3市町に対し補助金を交付					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	